

科目名	技術者のための英語 English for Engineers		担当教員	佐藤文敏 外部講師		
学 年	5	学 期		科目番号		単位数
分 野	一般	授業形式	集中講義	履修条件	選択	
学習目標	1. 物理・数学の基礎的な用語を英語で説明できる。 2. 英語での講演・講義に慣れ、英語でノートを取れる。 3. 国際的視野を身につける。					
進め方	実際に M. I. T. で行われている授業のビデオ教材を時間をかけ、詳しく説明していく。また、外部講師に普通のスピードで授業をしてもらう。					
学習内容	学習項目 (時間数)			合格判定水準		
	1. 科学英語の基礎(16) (1) ガイダンス(2) (2) ビデオ教材 I(7) (3) ビデオ教材 II(7)			物理・数学の基礎的な用語を英語で説明できる。		
	前期中間試験			英語での講演・講義に慣れ、英語でノートをまとめられる。		
2. 外部講師による授業(14) (1) 英語の必要性(2) (2) 科学・技術における国際協力・支援(2) (3) 基礎的な科学・技術(10)						
前期末試験						
評価方法	試験の結果を 70%, レポート提出等の結果を 30%として評価する。					
学習・教育目標との関係	(D-2) 外国語によるコミュニケーションの基礎となる力を身につける。					
関連科目	社会の多様化とグローバル化に対応した戦略的技術者育成 — 高専と協働する技術者育成アドバンスコース — (複眼的・国際的・戦略的教育を目指したパイロット事業で、まず6高専と長岡技科大で始める。) ステージ1 香川高等専門学校4年 協働科目Ⅰ 技術科学フロンティア概論 香川高等専門学校5年 協働科目Ⅰ <u>技術者のための英語(英語プレゼン基礎)</u> 先導科目 先端技術講座、産業事情海外実習など ステージ2 長岡技術科学大学工学部3年 協働科目Ⅱ 技術革新史など 長岡技術科学大学工学部4年 語学科目 海外実務訓練 ステージ3 長岡技術科学大学大学院1、2年 産学協働科目 ものづくり産学協働スタディ実習 産業事情海外実習、高専教育・研究指導実習など					
教 材	MIT OpenCourseWare をもとに作成した教材					
備 考	・ 6月24日(遠隔講義), 7月19日~23日に高松キャンパスにて実施 ・ 長岡技術科学大学担当授業(外部講師による授業(1), (3))以外の授業は英語のみで行う。					